

# 令和4年度重点目標

## 教育活動

自ら学び、考え、学び合う子の育成

ともに認め合う思いやりのある心の育成

健やかな体づくりの推進

## 学校経営

「開かれた学校」の推進

安全・安心な学校の保証

「働き方改革」と「人材育成」の推進

## 重点実践事項

◎は重要実践事項

### 自ら学び、考え、学び合う子の育成

- 自ら学び、思考し、表現する力の育成
  - ◎「思考し、表現する力」を高める実践プログラムを活用した授業実践を推進する。
  - ◎すべての教育活動で、「書く活動」を推進する
    - ・ノート指導の充実、作品として表現する活動の推進
    - ・年2回全校作文の実施（1学期：運動会、2学期：特別活動）
- 4つの視点（推進体制、授業改善、教育課程の編成、家庭との連携・協力）を生かした学力の向上
  - ◎授業参観とふり返りの場を設定する
    - ・管理職の定期参観、若年層研修、相互授業参観
  - ◎授業改善の視点として、自分の言葉で学習のまとめを書くことを推進する
  - 話しやすい学習形態、ペア・グループ活動の充実
- 基礎的な知識・技能の習得
  - ◎漢字・計算・音読検定を実施する
- 家庭学習の充実
  - ◎10分＋学年×10分をめやすに家庭学習カードを活用して、指導、助言、励ましを行、習慣化を図る
  - 家庭への啓発活動の実施、家庭との連携を推進する
- 読書活動の推進
  - ◎児童を参画させて、読書への啓発活動を実施し、本の紹介や読書量の顕著な児童の表彰を行う
  - 家庭での読書量を把握し、家庭と連携し「読書活動」を推進する
  - 図書館司書やボランティアによる「読み聞かせ」を実施
- 個の教育的ニーズに応える「特別支援教育」の推進
  - 「ユニバーサル・デザイン」の視点を取り入れた授業を推進する
  - 児童の困り感を理解し、特性を生かした教育を推進する
- ICT機器の学習ツールとしての効果的な活用とスキルの指導する

### ともに認め合う思いやりのある心の育成

- 豊かな関係づくりを推進する
  - ◎認め合い、高め合う受容的な学級集団づくりに努める
  - ◎「いじめアンケート」や日常観察により、いじめの早期発見・早期対応に努める
  - ◎縦割り活動・交流授業等の多様な交流活動を工夫する
  - ◎小規模校の特性を生かし、児童が参画し、活躍できる行事、活動を実施する
  - あいさつ運動、親切運動等を実施する
  - 地域の方や保護者、他校などとふれあう校外活動や交流・連携した活動を推進する
  - 個に応じた児童理解と積極的な教育相談（周知と声かけ）を重視した生徒指導を実践する
- 道徳教育の推進
  - ◎道徳の授業と評価の工夫改善を推進する
  - 道徳の授業の充実による道徳的判断力の習慣化を図る
- 勤労観の育成と基本的な生活習慣の確立
  - ◎協働で丁寧に清掃が行えるようにする
  - ◎特別活動において、児童が主体的に仕事に取り組めるようにする。
  - 返事、あいさつ、お礼の習慣化、相手を尊重した言動を励行する

### 健やかな体づくりの推進

- 運動に親しむ資質・能力と体力の向上
  - ◎教科体育の充実・体育的行事（運動会、マラソン）・部活動（陸上）の工夫専門の指導者の招聘などにより技能や体力の向上を図る
  - ◎「遊・友スポーツランキングちば」の授業での有効活用
  - 安全に配慮し、外遊びを励行するとともに雨天時の遊び方を工夫する
- 「健康教育」と「食育」の推進
  - ◎基本的な生活習慣が身に付くようにする（早寝・早起き・朝ご飯・歯磨き）
  - ◎栄養教諭等と連携した食育の充実を図る
  - 勤労生産活動や「総合的な学習の時間」、給食の時間を通して食に関する指導（食育）を家庭地域と連携して推進する
- 安全教育・保健指導の充実
  - ◎防災・防犯・交通安全において、全体・各学級での指導の連携を図る
  - ◎保健や健康に関する関心を高め、必要な知識を学ぶ講演や授業を推進する

### 「開かれた学校」の推進

- 地域、家庭との連携・コミュニケーションの充実を図る
  - ◎地域の全世帯への学校だよりの回覧
  - ◎HPを通しての学校、教育活動の紹介
  - ◎地域人材の授業や諸活動での協働
  - ふるさと教育の推進、地域人材を活用した授業づくり
  - 学校だよりの、学年だよりの工夫（学習の足跡の見える化）
  - 保護者、地域と協力して親子奉仕作業、リサイクル活動の実施
- 小小、幼保小、小中連携の推進
- 地域と密着したキャリア教育の推進
- 「開かれた学校」から「地域とともにある学校」へ移行する準備をする
- 「旭市小学校社会科副読本」「あさひ輝いた人々」などを活用し郷土や地域の歴史・伝統文化等の理解を深める
- 国際教育・英語教育を通し、グローバル化に対応した教育を推進する

### 「安全・安心」の保証

- 新型コロナウイルス感染症予防の取組を徹底する
- 地域、関係機関の方と協力した交通安全、防犯などの安全確保
- 通学路の安全点検、学校内の安全点検の実施
- 各種マニュアルの作成・周知・改善（防災、不審者対応、アレルギー等）
- 防災リテラシーを高める防災教育、訓練の推進
- いじめ、不登校、児童虐待、自殺等の今日的な課題に対し研修を重ね実践力を高める
- AED、エピペン等の使用研修の実施
- きめ細かな観察と関係機関と連携した虐待防止の取り組み

### 「働き方改革」と「人材育成」の推進

- ①モラルアップ委員会や校内研修等を活用して教職員の意識改革、ボトムアップ型の提言を推進
- ②業務の効率化、意識改革、教育活動の改善、職場環境の整備等の項目において、数値目標、手立て、評価、見直しを適切に行うことで働き方改革を推進する
- ③県・市・校内の研修を有効活用するとともにOJTによる人材育成を意図的・計画的に推進する
- ④授業観察の視点と評価の方法を明確にし、事前に教職員の共通理解を図る